

有害プランクトン情報 R8-2号 第2報

赤潮警報

(仮屋湾)

令和8年6月9日

佐賀県玄海水産振興センター

仮屋湾で有害種のカレニアミキモトイが増殖しています

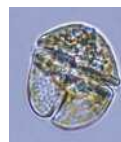
6月9日の仮屋湾での調査において、有害種であるカレニアミキモトイが確認されています。最高細胞密度は、**仮屋④(5m)**の**130細胞/mL**です。

カレニアミキモトイは、魚貝類に被害を与えます。今後の天候・海況によっては、さらに増殖する可能性もあります。魚貝類の養殖や蓄養には十分ご注意ください。

□ 貝類 養殖・蓄養	巻貝	警報	・餌止め（アワビ） ・貝掃除等の作業の停止
	二枚貝	注意報	・移動の準備と実行 ・早期出荷
□ 魚類 養殖・蓄養		注意報	・喰わせ込みの停止 ・生け簀移動・網丈延長の準備と実行 ・淡水浴、薬浴、歯切り等の作業の停止
【留意点】			
<ul style="list-style-type: none"> ・カレニアミキモトイは魚介類のへい死を引き起こす非常に有害なプランクトンです。 ・カレニアミキモトイは海面が着色していなくても、中底層に赤潮を形成していることがあります。特に、アワビ、サザエ等では、海面が着色する前にへい死する可能性があります。 			

□ カレニアミキモトイの注意・警戒密度

【対象：巻貝】
注意基準：10 細胞数/mL
警戒基準：50 細胞数/mL



【対象：魚類・二枚貝】
注意基準：100 細胞数/mL
警戒基準：1,000 細胞数/mL

カレニア ミキモトイ

■ 次のページに、調査地点ごとの細胞密度を示しています。

有害プランクトン情報 R8-2号 第2報

赤潮警報

(仮屋湾)

調査年月日：令和8年6月9日

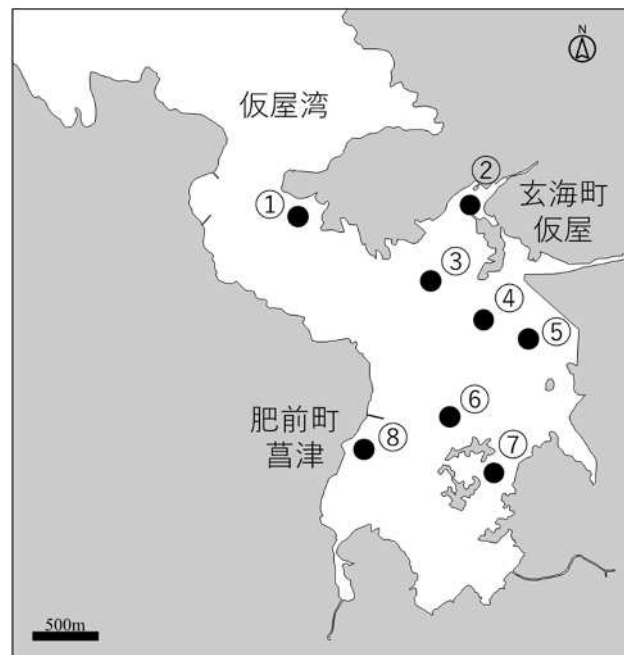
調査時刻：10時7分～11時18分

□ プランクトン細胞数

(細胞/mL)

調査地点	採水層 (m)	カレニア ミキモトイ	シャット ネラ属	珪藻類
① (水深25m)	0	6	0	3,210
	3	86	0	990
	5	62	0	454
	B-1	0	0	48
② (水深12m)	0	10	0	816
	5	32	0	296
	B-1	4	0	242
③ (水深19.9m)	0	0	0	1,920
	5	14	0	300
	B-1	0	0	20
④ (水深19.4m)	0	4	0	2,380
	5	130	0	140
	B-1	0	0	40
⑤ (水深17.5m)	0	8	0	1,202
	5	22	0	408
	B-1	0	0	48
⑥ (水深20m)	0	8	0	186
	5	10	0	102
	B-1	0	0	52
⑦ (水深11.6m)	0	12	0	616
	5	0	0	224
	B-1	4	0	130
⑧ (水深14.3m)	0	0	0	3,200
	5	0	0	62
	B-1	0	0	68

□ 調査地点図



次回の調査は

6月16日(火)に予定しています。